



ロボットが学習塾「講師」に

子どもたちに楽しみながら学習に動んでもらおうと、大津市の学習塾の教室にロボットの講師が試験的に任命されました。

ロボットを特任講師に任命したのは、大阪市に本社のある学習塾を運営する会社です。

18日は、大津市の教室で「キャンパス君」と名付けられたロボットが、福盛訓之社長から辞令の交付を受けました。

特任講師に任命されたロボットは、暗算のテストを出題するデモンストレーションを行い、正解すると褒め、間違えると励ましていました。

会社によりますと、このロボットは、九九や暗算、英語などのアプリを使った授業ができるほか、人の声や表情を認識する機能を使って、子どもたちと会話をしたり、身ぶり手ぶりでコミュニケーションを図ったりすることが出来るということです。

福盛社長は、「子どもたちの学習意欲を高めるきっかけになればと思い導入した。算数や英語などの授業だけでなく、子どもたちの相談相手にもなってほしい」と話していました。

この会社では、今後、関西を中心に200あまりあるすべての教室で導入することにしています。

09月18日 19時52分



Copyright NHK(Japan Broadcasting Corporation) All rights reserved. 許可なく転載することを禁じます。

ご意見・お問い合わせ | NHKにおける個人情報保護について | 放送番組と著作権 | NHKオンライン 利用上のご注意

このページは受信料で制作しています。

